



そめふくちゃん

過去に学び、現在を生き抜き、夢と志を持って歩むとしまの子

教育だより豊島

第85号
令和3年12月
発行

TOSHIMA
International City
of Arts & Culture
国際アート・カルチャー都市としま

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

スクールソーシャルワーカーをご存知ですか？

スクールソーシャルワーカー(SSW)は、豊島区教育委員会に所属し、区立の幼稚園、小・中学校などの教育現場で活動する「福祉の専門家」です。幼児・児童・生徒が抱える様々な課題に対応する「学校を支援」する、いわば黒衣の役割ですので、ご存じない方が多いのではないのでしょうか。


SSWが支援するケースは、不登校や生活環境、経済的な問題など、非常に多岐にわたります。SSWは、家庭や教室に出向き、幼児・児童・生徒や保護者、学校などの当事者と一緒になって、環境の調整や関係性の改善、適切な支援サービスの利用を図るなど、福祉の専門援助技術を用いた支援を展開しています。

現在、区には6名のSSWがおり、社会福祉士に加え、精神保健福祉士、公認心理師など、国家資格を持つ専門職集団として、組織的に業務に取り組んでいます。

幼児・児童・生徒の学びを保障するため、今日もSSWは活動しています。



※撮影時のみマスクを外して撮影しました。

 **お問合せ** 教育センタースクールソーシャルワーカーグループ
スクールソーシャルワーカー班 / 6846-5612

第3回

インターネットの安全な使い方

～ホームページ閲覧の危険性～

豊島区では、令和2年度より区立小・中学校に在籍する児童・生徒に対し、オンライン学習ツールのアカウントを配付し、各学校において活用しています。第83号から4回にわたり、インターネットの安全な使い方に関して、情報発信してまいります。今回は、「ホームページ閲覧の危険性」です。

ホームページ閲覧の危険性

インターネットを利用することで、簡単に世界中にある数多くのホームページを閲覧することができますが、中には情報収集や犯罪への利用を目的としたものもあります。このような悪意のあるホームページを閲覧すると、コンピュータシステムが壊れてしまったり、ウイルスに感染してしまったりすることがあります。また、特殊なプログラムが埋め込まれたホームページを閲覧すると、コンピュータに保存されている情報やファイルが盗み出されてしまう可能性もあります(総務省 HP より)。

タブレットPCで安全に学習するためには

区で配付するタブレット PC とアカウントでは、外部からの攻撃から守るセキュリティシステムや、ギャンブルサイト等へのアクセスを制限するフィルタリングシステムを使用し、安全を確保しています。しかし、学習と関係のないサイトをむやみに閲覧すると、フィルタリングをすり抜け危険なサイトにアクセスしてしまう可能性があります。学習と関係のないサイトを閲覧しないようご注意ください。

児童・生徒が犯罪に巻き込まれないよう、ご家庭での話題提供をお願いいたします。

 **お問合せ** 庶務課ICT環境整備グループ / 4566-2784

